

3 林木育種事業

担当者名 金田 佳隆

事業内容

林木の遺伝的素質を改善し、林業生産の増大と森林の公益的機能向上を図ることを目的として、成長量・材質・各種抵抗性等の形質の改良を進めるとともに、優良種苗の安定確保のため、下記の事業を実施した。

(1) 林木育種事業

塩野室育種地内に花粉の少ないスギ精英樹品種による6号ミニチュア採種園(設計型:25型, 28品種196本, 面積:0.09ha, 植栽間隔:1.8m×2.0m)の造成を行ったほか, 1号ミニチュア採種園(27品種77本)及び4号ミニチュア採種園(26品種113本)から種子を採取した。

塩野室育種地の育種母樹林については, 刈払い・支障木竹の伐採を実施すると共に, ヒノキ3号採種園において, 断幹・整枝せん定のほか, 構内の建造物・道路, 各種試験地, 防風林周辺の下草刈り等の維持管理も実施した。

(2) 優良種苗確保事業

スギ・ヒノキ精英樹採種園において, ジベレリンの剥皮埋込法による着花促進処理をスギ1号25型及びヒノキ1号で実施した。

ヒノキについては前年度に着花促進処理を実施したヒノキ3号において, 虫害防除の袋かけを約1,700袋実施した。

採取した種子は低温貯蔵庫に貯蔵し, 払出し前に発芽検定を実施した。

表 - 1 スギ種子生産管理表

(単位: kg)

年度	スギ(精英樹)				スギ(少花粉)			
	採種量	播種量	試験・処分	備蓄量	採種量	播種量	試験・処分	備蓄量
H15	40.1	45.4		156.7				
H16	58.5	46.9		168.3				
H17	40.0	40.5		167.8				
H18	25.3	33.5		159.6				
H19	23.3	37.8		145.1				
H20	30.9	27.2		148.8				
H21	21.2	22.3	55.4	93.4	4.1			
H22	20.7	16.5	13.4	84.2	7.0	2.9	0.2	8.0
H23	13.4	12.9	22.3	62.4	16.8	6.1	0.1	18.6
H24	12.7	4.5	0.1	70.5	8.3	4.9	0.3	21.7

表 - 2 ヒノキ種子生産管理表 (単位: kg)

年度	ヒノキ(精英樹)			
	採種量	播種量	試験・処分	備蓄量
H15	20.0	32.3		534.8
H16	1.3	35.9		500.2
H17	30.3	60.3	56.5	413.7
H18	25.3	44.7	8.8	385.5
H19	20.0	46.3	312.5	46.7
H20	31.4	23.1		55.0
H21	26.3	10.1		71.2
H22	20.4	18.7		72.9
H23	10.5	5.9	2.3	75.2
H24	12.4	6.8	10.7	70.1